

太宰春台の専売制論

松前様は松前を領地として、七千石の家禄であるが、領国の特產物と、蝦夷の品物を独占して、高値で販売しているため、五万石の大名諸侯も及ばないほどの富をもつてゐる。（中略）さまざまな規模の大名の領国で、（特定の）何かに限定しなければ、特產物のない所はない。特產物の產出量に多い所と、少ない所がある（だけである）。特產物の少ない所は、その領民を指導し、きびしく催促して、特產物の適性によつて、穀物のほかに、木でも草でも有用な物を植えて、特產物を多く産出するようにならるべきである。